

[1] 心得

中学生の時は勉強の重要さに気が付かなく、何となく言われるままに受験したと思います。高校というものは人生を決める大学、専門学校に行くために用意された機関です。何となくではなく具体的に大学、学科、職業を決めてください。今学力が足りなかったら努力することです。

国立、公立が望ましいのですが自分の得意科目を生かすために私立も考えてよいでしょう。しかし、私立大学は入学定員を確保するために学校推薦、AO 推薦の枠を広げて一般入試を極端に少なくしています。センター試験を受けて国公立を受けたほうが楽です。努力したひとだけが報われます。全国での競争になります。

守恒進学館高校部の目標、理念は「自主」「自立」「自発」「尊敬」「感謝」です。

[2] 塾規則

- ・ 特にありません。大人扱いし、自主性を尊重します。

[3] 入塾条件

- ・ 3者面談（塾長、保護者、生徒）の上、入塾を許可します。
- ・ 入塾にあたり心配のことは前もってよく相談してください。

[4] 各クラス、コース

①「学びエイド」コース

“音声付参考書”のような動画授業。それが、『学びエイド』です。

塾でIDを発行します。PC、スマートホン、タブレット等でいつでもどこでも視聴できます。どれを視聴したか塾で分かり、管理しています。

土曜日か日曜日に2~3時間1週間単位でカリキュラムの指導をします。

また、土曜日、日曜日の朝9:00~18:00自習、質問で塾を利用できます。

夜7:00以降の塾の授業にも参加できます。

詳しくは「学びエイドマスター講座ガイド」を見てください。

②高1、高2普通コース

「学びエイド」コースにプラスして火曜日、木曜日に学校の宿題、予習、復習を手伝います。

各講師、学生ティーチャーがついています。夜11:00まで勉強可能です。

また、土曜日、日曜日の朝9:00~18:00自習、質問で塾を利用できます。

夜7:00以降の塾の授業にも参加できます。

③高3受験コース、看護専門学校コース、小論コース

「学びエイド」コースにプラスして月曜日、水曜日、金曜日に学校の宿題、予習、復習を手伝います。夜11:00まで勉強可能。

土曜日、日曜日に授業形式で受験指導をします。

夏期講習以降はセンター試験、二次試験対策をします。

小論文が必要な人は適時に指導します。

学校推薦だけで小論文だけを希望する人は特に個別指導します。

看護専門学校志望の人は過去問題、類似問題での練習をします。

[5] 指導曜日、時間割（別途時間割を見てください）

通常授業は 19:00～22:00、最終自習質問の時間は 23:00

学年、科目、時期によって授業形式をとったり、個別指導したりします。

土、日、祝日の自習は 9:00 から可能、通常でも予約すれば朝からできます。

曜日	月	火	水	木	金	土	日
高1	×	○	×	○	×	授業	授業
高2	×	○	×	○	×	授業	授業
高3	○		○		○	授業	授業
学びエイド						授業	授業
小論文			授業		△	授業	△

○は学校の予習・復習・宿題を指導します。×は他の学年が優先的に使います。△は自習だけです。

学校の試験直前では曜日に関係なく自習・質問ができます。

[6] 月謝

- ・ 入塾金は不要 年間教材費 10,000 円

学年	コース (税別)	消費税	その他
学びエイド	15,000 円	1,200 円	
高校1年	25,000 円	2,000 円	「学びエイド」含む
高校2年	25,000 円	2,000 円	「学びエイド」含む
高校3年	27,000 円	2,160 円	「学びエイド」、小論文含む
小論文コース	25,000 円	2,000 円	

小論文コースは追い込み時期に個別に相談して回数を増やします。

兄弟同時在籍、母子家庭は月謝を 3,000 円それぞれから割り引きます。

月謝納入方法について

- ・ 紛失などのトラブルを避けるため、月謝納入は郵便局の自動振替にします。
- ・ 諸費用はすべて当塾が負担します
- ・ その月の月謝が毎月 1 日に引き落とされます
- ・ 手続き等は別紙を御覧になって下さい。

[7] 英語検定について

- ・ (財)日本英語検定協会の認定の資格を取得する指導をします。
- ・ 文法内容を指導し、受験の級の練習をします。
- ・ テスト前2ヵ月位から特別に希望者を募り対策をします。参加者が少ない場合は塾として参加はしませんが、会場、学校で受けられるように配慮して指導します。
- ・ 試験日は年3回行われます。当塾で受けて下さい。費用は実費が必要です。
第1回: 6月上旬(準2、3、4、5級) 受験日の1か月前が締め切りです
第2回: 10月中旬(準2、3、4、5級) 受験日の1か月前が締め切りです
第3回: 1月下旬(準2、3、4、5級) 希望者が少ない場合は参加しません。

[8] 漢字検定について

- ・ (財)日本漢字能力検定協会の認定の資格を取得する指導をします。
- ・ 塾生のサービスとして指導をします。教材費は実費。
- ・ 試験日は年3回行われます。できるだけ塾で受けて下さい。参加者が少ない場合は塾として参加はしませんが、学校で受けられるように配慮して指導をします。
第1回: 5月上旬(2~7級) 受験日の1か月前が締め切りです
第2回: 10月中旬(2~7級) 受験日の1か月前が締め切りです
第3回: 1月下旬(2~7級) 希望者が少ない場合は参加しません。

[9] 教材費

入塾時、または4月の月謝と一緒に高1、2は3,000円、高3は6,000円をお願いします。
授業で使う教材、大学入試問題、参考書などみんなで使う教材を揃えます

[10] 父母との連絡、父母懇談会について

- 塾への連絡は電話、メールで全て塾長にしてください。ホームページからも連絡できます。
- ・ 塾に来たとき、帰る時に保護者宛てにメールを送っています。
一緒に行事連絡などを連絡する場合があります。
 - ・ 3月、8月、12月に個人面談をします。

[11] 通塾、塾の入退室お知らせメールについて

- ・ 生徒が塾に来た時間と帰った時間を自動的に保護者指定のメールアドレスに送ります。
入塾時にメールアドレスを登録する案内用紙があります。
- ・ 原則して塾の送迎はありません。できるだけ保護者が送り、迎えをしてください。
- ・ 通塾途中での事故、トラブルは当館では責任をもちませんのでよく注意をして下さい。

[12] 遅刻、欠席について

- ・ できるだけ塾の時間に間に合うように保護者も協力してください。
授業の途中から入ってもいいです。必要に応じて補習します。
- ・ 欠席の連絡はなるべくメールでしてください。授業中の電話は出られない場合が多いです。
- ・ 欠席の連絡は保護者がしてください。必要な場合は授業終了後にメールか電話をします。

[13] 退塾について

- ・ 退塾を希望する場合は速やかに連絡して下さい。 子供に言わせないで保護者が直接連絡して下さい。
- ・ **退塾する場合は辞める月の前月の20日までに連絡して下さい。**
(例) 12月からやめる場合は11月20日までに申し出てください。
- ・ 21日～月末に退塾の連絡があった場合は諸経費(1000円)を引いた分を返金します。
- ・ 退塾する月に入って連絡があった場合は、その月の月謝は返金しません。
- ・ 未納金がある場合は退塾するまでに納入してください。
- ・ 退塾にあたっての塾の手続きは必要ありません。郵便局の振替停止も塾で行います。
- ・ 停止が間に合わなかった時は、後日郵便局の口座に返金します。
- ・ 入会金、徴収した教材費、テスト代は返金しません。

[14] 申し込みについて

- ・ 「入学願書」に所定のことを記入の上、面接時に渡して下さい。
- ・ 保護者同伴の面接の上、入塾を許可します。
- ・ **面接時間は電話にて予約して下さい。**
面接は日曜日でも結構です。
- ・ 面接時に成績表(なければ日頃の成績を調べて下さい)
- ・ 入塾金を用意して下さい。
- ・ 初回月謝は面接時には必要ありません。
後日、日割り計算の月謝、教材の実費を請求します。
- ・ その他わからないことがあれば電話で問い合わせして下さい。

◇◇◇◇◇◇◇◇ 入 塾 手 順 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

問い合わせ(電話又は来塾)⇒入塾説明(電話又は来塾) ⇒入塾面接(成績審査)

⇒結果発表(その場、又は電話連絡) ⇒手続き開始(費用納入) ⇒授業参加

子供が塾になじむかどうか心配の場合は体験授業も受け入れます。